

8-3-10 国際委員会

1. 主な活動の記録

(1) 委員会の体制

令和2年度は、委員長、副委員長2名と8名の委員からなる11名体制で委員会の運営を行なった。

(2) 施策と具体的行動目標

国際委員会は、中期行動計画2019～2022において施策「国際市場展開の推進」を担当。主として「国際市場展開能力の強化」を行動目標とした国際業務に関する情報提供等の活動を実施した。

(3) 委員会の開催

委員会は令和2年7、9、10、12月、令和3年4月の計5回開催した。

(4) 企画部会、常任委員会等への参加

月例の企画部会に参加し国際委員会の活動報告を行うとともに活動方針について協議を行った。また、国際委員会からの派遣委員として常任委員会に参加した。

(5) 海外業務に関する広報

建設コンサルタントの国際市場展開能力強化の施策として、国際コンサルタント市場を紹介する記事を協会誌の『国際委員会だより』に継続的に掲載し広報を行った。

- ・第40回 「海外業務への展開促進に係るワークショップ（第2回）」 in 大阪（前半）
- ・第41回 「海外業務への展開促進に係るワークショップ（第2回）」 in 大阪（後半）
- ・第42回 コロナ禍における海外コンサルタントの奮闘
- ・第43回 コロナ禍における海外コンサルタントの奮闘（その2）

(6) 「ポストコロナの海外コンサルタントの展望に係るJICAセミナー」の開催

JICAから講師をお招きし、会員企業の海外展開に寄与する目的で、ポストコロナにおける海外業務に関する参考情報等を提供し、海外業務を希望する職員を対象に、ZOOMによるウェビナ

ーを実施した。（1月28日、参加23社67名）

(7) 令和2年度建設コンサルタント白書の執筆

令和2年度建設コンサルタント白書の「2-5 海外事業環境」「4-8 海外事業の現状・課題を踏まえた競争力の強化」の部分について国際委員会が担当し、執筆を行った。

・「2-5 海外事業環境」

(1) 世界のインフラ整備の需要と我が国のインフラ輸出戦略

- 1) 「持続的な開発目標：SDGs」達成への貢献と「質の高いインフラ」
- 2) 世界のインフラ整備の需要とその変化
- 3) 我が国のインフラシステム輸出促進の動向
- 4) 海外業務でのリスク管理の増大

(2) 受注量と業務特性

- 1) 受注量
- 2) 分野と地域

・「4-8 海外事業の現状・課題を踏まえた競争力の強化」

- (1) 多様化・拡大する国際市場への参入
- (2) 国際契約約款への対応
- (3) 今後の市場環境の変化に即した官民の連携
- (4) 人材育成の強化

2. 次年度の活動について

令和3年度の活動予定は以下のとおりである。

- (1) 国際委員会の開催（原則隔月）
- (2) 企画部会、常任委員会等への参加
- (3) 協会誌の『国際委員会だより』の継続
- (4) 建設コンサルタント白書の部分執筆
- (5) 中期行動計画関連委員会への参加
- (6) 海外展開に関する情報収集
- (7) 海外進出促進施策の検討・調査・情報提供の実施（前年度に引き続き、次年度は状況を鑑み、セミナーやワークショップの開催を予定）

（国際委員会委員長 内藤 誠司）